

「まほろば・亀岡かわひがし」ウォークラリー

令和8年2月28

—川東の自然と文化資産を巡る—



- ① 馬路陣屋跡
- ② 中川小十郎生家跡地
- ③ 清盛千古碑
- ④ 中川小十郎養家
- ⑤ 坊主塚古墳
- ⑥ 池尻天満宮

● 横断注意地点

「まほろば・亀岡かわひがし」ウォークラリー(馬路町編)

—文化資産巡り—



① 馬路陣屋跡
馬路の領主であった、旗本杉浦氏陣屋（所領の拠点となる建物）があった場所



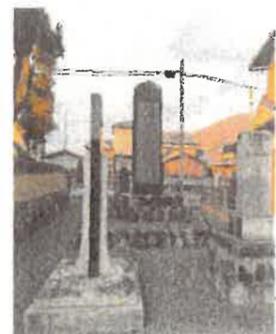
④ 中川小十郎養家
小十郎が養子に入った中川武平太の旧宅。幼少期を過ごし、田上緯俊（しゃくしゅん）の致遠館にもここから通っていた



② 中川小十郎生家跡地
東京帝国大学に学び、西園寺公望文相・首相の秘書官となりその後、立命館大学創設・発展に尽力した人物（中川小十郎）の生家跡地



⑤ 坊主塚古墳
一辺約38mの方墳、5世紀後半に築かれた。第三次発掘調査まで行われた円筒埴輪・人形埴輪や棺の中からは甲冑一式が出土した



③ 清盛千古碑(せいせいせんこひ)
「馬路の貢献を称えた碑」中川小十郎が建立。中川祿左衛門（実父）・武平太（養父）・謙二郎（叔父）の名も刻まれている



⑥ 池尻天満宮
延喜18年（918）が始まり長享2年（1488）より池尻区の氏神として崇拝されている。令和8年4月4日（日）大萬燈祭が（菅原道真公没後1125年）が計画されている